

②観光交流室 指定管理者施設管理状況評価結果（各施設の総合評価）

<評価の視点>

- (1) 適正性の視点
法令等の遵守、安全性の確保、個人情報の保護など、法令や計画に基づき適正な管理が履行されているか
- (2) 有効性の視点
 - ① 施設の設置目的の達成
施設目的に沿った事業の実施、施設管理が行われているか
 - ② サービス向上の取り組み
市民サービス向上・市民の満足度の向上が図られているか
- (3) 効率性の視点
適正な管理によって経費の縮減が図られているか

- (1)～(3)の評価の視点(4項目)について、次の4段階で評価
- ・ A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
 - ・ B 適正な管理が行われている
 - ・ C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
 - ・ D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

総合評価

- (1)、(2)①、(2)②、(3)の4項目の評価を踏まえ総合評価
- 【A】 4項目のうち、2つ以上がAで、C、Dの評価がない
 - 【B】 4項目のすべてがB以上の評価（Aが1つ以下）
 - 【C】 4項目のいずれかにCが含まれる（D評価はない）
 - 【D】 4項目のいずれかにDが含まれる

No.	施設名	指定管理者	評価の視点			総合評価	施設所管課等	電話番号	頁		
			(1)	(2)	(3)						
			①	②							
1	いわき市石炭・化石館	一般社団法人いわき観光まちづくりビューロー	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	1
2	ウッドピアいわき	一般社団法人いわき観光まちづくりビューロー	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	3
3	いわき新舞子ハイツ	常光サービス(株)	B	B	B	B	B	・平成31年度より、常光サービス(株)が新たに指定管理者となり管理を行っている。同社はこれまでの事業経験から得た知見を基に、老朽化が進む建物や設備の維持管理や長寿命化について適切に対応を行った。また、収支の改善を図る観点から、従来の経費内容の見直しや、従業員教育を通じた顧客サービスの向上に積極的に取り組んだ。 ・日帰り入浴の営業時間延長や価格の見直しにより、利用者数が格段に向上した。	観光事業課	22-7480	5
4	いわき市勿来関文学歴史館	一般財団法人いわき市公園緑地観光公社	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートを実施し、サービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	7
5	いわき市海竜の里センター	海竜の里運営協議会	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者の安全確保のため、定期的に遊具の点検等を行っている。	観光事業課	22-7480	9
6	いわき市ライブいわきミュウじあむ	(株)いわき市観光物産センター	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	11
7	さはこの湯公衆浴場	一般財団法人いわき市公園緑地観光公社	B	B	B	B	B	・収支の適正化やサービス品質の向上に努めており、適正な管理が行われている。 ・利用者のニーズ、苦情、トラブルに対して迅速に対応している。	観光事業課	22-7480	13

7施設 【A評価 該当なし、B評価 7施設、C評価 該当なし、D評価 該当なし】

令和2年度 指定管理者施設管理状況評価票

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市石炭・化石館			
(2) 根拠条例	いわき市石炭・化石館条例			
(3) 設置目的	石炭及び化石に関する資料の収集・保存及び展示をすることにより、市民の知識及び教養を高め、もって市民の福祉の向上に寄与する。			
(4) 施設概要	敷地面積 21,977.80㎡、延床面積 4,204.13 ㎡ 1階／化石展示室、模擬坑道、生活館、ホール、収蔵庫、事務室、会議室、倉庫、講堂、売店 2階／資料展示室			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(一社) いわき観光まちづくりビューロー			
(2) 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要 (指定管理者の業務の範囲)	施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等			
3 施設利用状況 (施設利用者数・施設稼動状況等を記入)				
	項 目	令和元年度	令和2年度	備 考
事業計画	入館者数	90,000	90,000	
	稼働率 (利用日数/利用可能日数)	100.0%	100.0%	
実績	入館者数	90,774	49,749	
	稼働率 (利用日数/利用可能日数)	100.0%	100.0%	4/18～5/20 休館
4 使用料・利用料・経費の推移 (決算額)				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
	項 目	令和元年度決算 (指定管理者)	令和2年度決算 (指定管理者)	備 考
	使用料	45,713,800	24,419,670	
	使用料・利用料減免額			
	利用料金収入	0	0	
	委託料 (指定管理料)	84,196,000	84,969,000	
	その他事業収入	0	0	
		0	0	
	収入計 (円)	84,196,000	84,969,000	
	人件費	35,530,873	40,843,082	
	食糧費	4,260	0	
	会議費	5,061	3,490	
	旅費交通費	257,450	83,640	
	通信運搬費	632,679	497,961	
	広告宣伝費	2,753,902	328,638	
	販売促進費	12,938	0	
	消耗品費	1,127,769	1,045,753	
	被服費	83,520	93,600	
	修繕費	289,894	196,992	
	印刷製本費	2,183,880	1,692,680	
	燃料費	89,515	55,862	
	光熱水費	11,728,048	9,773,076	
	賃借料	2,832,158	1,326,098	
	保険料	312,030	255,020	
	諸謝金	258,749	492,255	
	租税公課	3,067,516	4,367,773	
	負担金	101,000	101,000	
	委託費	22,085,401	21,787,438	
	手数料	839,357	377,498	
	雑費	0	500	
	支出計 (円)	84,196,000	83,322,356	
	収 支 (円)	0	1,646,644	
	その他の管理経費 (円)	7,810,000	57,639,784	

<p>5 評価（令和2年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。 ・指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施されている。
<p>(2)有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展や体験教室など、多くの市民が参画する事業展開が図られ、市民の知識・教養の向上に寄与している。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内や受付係を接客研修会に参加させ、接客サービスの向上に努めている。 ・利用者アンケートやボランティアへの聞き取りを行い、多様化する市民ニーズの対応に努めている。
<p>(3)効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札による委託先選定等により、適正なコスト管理に努めている。
<p>(4)総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の入館者数減少は、新型コロナウイルス感染拡大防止に係る臨時休館や、全国的な外出自粛の広まりによるものと考えられる。アフターコロナを見据え、感染症対策をしつつ運営に取り組んでいく。

令和2年度 指定管理者施設管理状況評価票

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	ウッドピアいわき			
(2) 根拠条例	いわき市モデル木造施設条例			
(3) 設置目的	本市の豊富な木材資源の有効利用を図り、その需要の拡大に資するため。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・木造一部二階建て 合掌組構造（テンション膜工法） 建築面積506.13㎡ 延床面積721.64㎡ 木材使用量約60㎥ 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	（一社）いわき観光まちづくりビューロー			
(2) 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日		非公募	
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・利用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・石炭・化石館の施設、設備及び展示品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した利用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		令和元年度	令和2年度	備 考
事業 計画	入館者数	50,000	50,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	入館者数	40,498	14,646	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	4/18～5/20 休館
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		令和元年度決算 （指定管理者）	令和2年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				委託料なし
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		0	0	

<p>5 評価（令和2年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。 ・ 指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施されている。
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども遊び場の入場制限を行うなど、感染症対策を行いながら運営を行った。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内や受付係を接客研修会に参加させ、接客サービスの向上に努めている。 ・ 利用者アンケートやボランティアへの聞き取りを行い、多様化する市民ニーズの対応に努めている。
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札による委託先選定等により、適正なコスト管理に努めている。
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

令和2年度 指定管理者施設管理状況評価票

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき新舞子ハイツ			
(2) 根拠条例	いわき市いわき新舞子ハイツ条例			
(3) 設置目的	市民の余暇等を活用した健康の増進及び保養の機会の確保を図るとともに、本市の豊かな観光資源及び物産を広く紹介することにより、ゆとりのある市民生活のための利便の増進並びに本市の観光及び物産の振興の確立に資すること。			
(4) 施設概要	1 宿泊保養施設（客室：33室、多目的ホール：4室、温泉浴室）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	常光サービス(株)			
(2) 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日		公募	
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 宿泊施設機能を利用した保養の場の提供に関する事業の実施 2 体育施設機能を活用した健康の増進及び交流人口の拡大に関する事業の実施 3 本市の観光資源及び物産の紹介並びに観光客の誘致に関する事業の実施 4 いわき新舞子ハイツの使用に関する業務 5 いわき新舞子ハイツの施設、設備、備品等の維持管理に関する業務 6 条例等の規定により指定管理者が行うこととされている業務 7 その他、いわき新舞子ハイツの管理に必要な業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		令和元年度	令和2年度	備 考
事業 計画	宿泊者数（人）	15,900		
	その他施設利用者数（人）	69,400		
実績	宿泊者数（人）	11,076	5,656	
	その他施設利用者数（人）	64,389	53,315	4/18～5/20 休館
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		令和元年度決算 （指定管理者）	令和2年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入		170,738,000	95,104,000	営業収入（利用料金等）
委託料（指定管理料）		60,608,000	76,328,000	営業外収入（市委託料等）
その他事業収入		0	0	その他収入（東電賠償金等）
収入計（円）		231,346,000	171,431,000	
原材料費		47,744,000	24,191,000	
管理諸費		112,176,000	94,048,000	
営業諸費		70,778,000	55,482,000	
租税公課費		6,467,000	2,057,000	
減価償却費		0	1,349,000	
固定資産除却費		0	78,000	
支出計（円）		237,165,000	177,204,000	
収 支（円）		-5,819,000	-5,773,000	
その他の管理経費（円）		267,788,972	26,950,330	

<p>5 評価（令和2年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例・協定等の規定に基づき、適正な施設管理が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 施設の設置目的である「観光の振興」を達成するため、特に宿泊業務における顧客満足度を向上させるための施策を重点的に行った。（宿泊室および内装の修繕及び補修、掃除環境の整備等）</p> <p>・ 利用料収入については、新型コロナウイルス感染症の影響等の外部要因により落ち込みが見られた。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 接客等に関する研修を重点的に行い、サービス品質の向上に努めた。</p> <p>・ アンケートや日々の接客を通じて顧客の意見を集め、それを基にサービスの改善を行った。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 経費の内容を改めて精査し、縮減に努めた（リース備品類の見直し、配置する人員数の適正化等）。また、老朽化が進んでいる建物や設備の長寿命化を図る観点から、必要性が高いものから修繕を行った。</p>
<p>(4) 総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 平成31年度より、常光サービス㈱が新たに指定管理者となり管理を行っている。同社はこれまでの事業経験から得た知見を基に、老朽化が進む建物や設備の維持管理や長寿命化について適切に対応を行った。また、収支の改善を図る観点から、従来の経費内容の見直しや、従業員教育を通じた顧客サービスの向上に積極的に取り組んだ。</p> <p>・ 日帰り入浴の営業時間延長や価格の見直しにより、利用者数が格段に向上した。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

令和2年度 指定管理者施設管理状況評価票

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市勿来関文学歴史館			
(2) 根拠条例	いわき市勿来関文学歴史館条例			
(3) 設置目的	市民の勿来関に係る文学及び歴史についての知識及び教養の向上と観光事業に資するため。			
(4) 施設概要	敷地面積 5,111.205 m ² 、延床面積 809.45 m ² 1階/前室、ホール、資料展示室、トイレ、事務室、倉庫、休憩室、和室、 2階/ホール、資料展示室、特別展示室			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(公財) いわき市教育文化事業団			
(2) 指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要 (指定管理者の業務の範囲)				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況 (施設利用者数・施設稼働状況等を記入)				
	項 目	令和元年度	令和2年度	備 考
事業 計画	利用者数	10,000	10,000	
	稼働率 (利用日数/利用可能日数)	100.0%	100.0%	
実績	利用者数	8,016	10,005	
	稼働率 (利用日数/利用可能日数)	100.0%	100.0%	4/18～5/20 休館
4 使用料・利用料・経費の推移 (決算額)				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
	項 目	令和元年度決算 (指定管理者)	令和2年度決算 (指定管理者)	備 考
	使用料	1,312,100	1,342,630	
	使用料・利用料減免額	0	0	
	利用料金収入	0	0	
	委託料 (指定管理料)	36,323,000	35,798,000	
	受取手数料	0	0	
	雑収入	29,816	67,455	
	収入計 (円)	36,352,816	35,865,455	
	人件費	14,671,896	15,364,703	
	報償費	70,908	225,321	
	旅費	294,673	268,605	
	消耗品費	1,053,980	618,947	
	被服費	10,000	0	
	燃料費	22,202	7,283	
	食糧費	0	2,285	
	印刷製本費	1,882,220	1,758,829	
	光熱水費	1,938,506	2,038,603	
	修繕費	339,410	1,662,430	
	医薬材料費	5,250	0	
	通信運搬費	456,061	519,574	
	広告宣伝費	229,010	219,500	
	手数料	64,914	34,806	
	保険料	4,400	17,300	
	委託料	4,973,388	4,886,503	
	使用料及び賃借料	318,106	189,385	
	負担金	51,000	51,000	
	租税公課	1,530,897	1,731,125	
	消耗什器備品費	1,319,230	154,880	
	間接経費	3,602,000	3,550,000	
	支出計 (円)	32,838,051	33,301,079	
	収 支 (円)	3,514,765	2,564,376	
	その他の管理経費 (円)	767,800	1,155,000	

<p>5 評価（令和2年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、来館者にマスク着用、消毒、検温等をお願いすることを徹底している。</p>
<p>(2)有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・企画展や体験講座の開催に重点を置き、積極的に勿来関に係る文学及び歴史についての知識及び教養の向上に寄与している。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・利用者アンケートを実施し、サービス改善に努めている。</p>
<p>(3)効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・空調器の温度管理による節電、節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の削減に努めている。</p>
<p>(4)総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートを実施し、サービス向上に努めている。</p>
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>・近年利用者数が減少傾向にあることから、利用者の声を聞きながら、将来的には展示内容の見直し等により施設の魅力向上を図っていく必要がある。</p>

令和2年度 指定管理者施設管理状況評価票

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市海竜の里センター			
(2) 根拠条例	いわき市海竜の里センター条例			
(3) 設置目的	本市から産出される古生物の化石を活用し、地域の観光の拠点及び学習、レクリエーション等の場として、地域の活性化に資する。			
(4) 施設概要	敷地面積 15,571.42㎡、建築面積 679.33 ㎡ 屋内施設／レストラン、物品販売コーナー、管理事務所、 屋外施設／恐竜すべり台、小型恐竜模型、観覧車、ドラゴンコースター、パ ラトルーパー、多目的広場、いわき市屋内遊び場いわきっず「るるん」 開館時間 午前9時～午後5時（最終入館時間 午後4時30分） 休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、元旦			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	海竜の里運営協議会			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		令和元年度	令和2年度	備 考
事業 計画	利用者数	60,000		
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	利用者数	22,994	28,319	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	4/18～5/20 休館
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		令和元年度決算 （指定管理者）	令和2年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		3,024,620	3,924,620	
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		22,934,000	23,144,999	
雑収入		113,345	5,939	
繰越金		2,675,691	3,079,125	
収入計（円）		25,723,036	26,230,063	
人件費		13,858,804	12,821,303	
通信費		53,674	55,005	
光熱水費		2,073,286	1,762,480	
使用料		30,446	25,734	
修繕費		1,818,800	546,781	
備品費		660,000	995,200	
消耗品費		63,987	113,244	
委託料		3,542,150	3,144,666	
印刷費		37,400	0	
旅費		119,150	94,600	
支払手数料		5,334	4,620	
租税公課費		380,880	2,021,800	
支出計（円）		22,643,911	21,585,433	
収 支（円）		3,079,125	4,644,630	
その他の管理経費（円）		60,990	4,294,340	

<p>5 評価（令和2年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 地域の観光の拠点として地域の活性化に役立っている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 利用者アンケートを実施し、サービス改善に努めている。</p> <p>・ 休館等のお知らせを掲示するなど適切な情報提供を行っている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 塗装、草刈、樹木の剪定、清掃等は職員が行い、経費削減を図っている。</p> <p>・ 空調機の温度管理による節電、及び節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の削減に努めている。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。</p> <p>・ 利用者の安全確保のため、定期的に遊具の点検等を行っている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

令和2年度 指定管理者施設管理状況評価票

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市ライブいわきミュウじあむ			
(2) 根拠条例	いわき市ライブいわきミュウじあむ条例			
(3) 設置目的	本市の豊かな観光資源及び物産を総合的に紹介し、併せて本市の文化、都市交流等に関する知識の普及を図ることにより、観光及び物産の振興並びに地域文化の確立に資する。			
(4) 施設概要	延床面積 594.58㎡ (いわき・ら・ら・ミュウ2階の一部) 内容/民芸品展示コーナー、工芸品展示コーナー、祭・郷土芸能コーナー、都市交流コーナー、クルージングシアター、マルチメディア観光ガイドなど			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(株) いわき市観光物産センター			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要 (指定管理者の業務の範囲)				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況 (施設利用者数・施設稼動状況等を記入)				
項 目		令和元年度	令和2年度	備 考
事業計画	利用者			
	稼働率 (利用日数/利用可能日数)	100.0%	100.0%	
実績	利用者	265,433	161,088	
	稼働率 (利用日数/利用可能日数)	100.0%	100.0%	4/15～5/31 休館
4 使用料・利用料・経費の推移 (決算額)				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		令和元年度決算 (指定管理者)	令和2年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料 (指定管理料)		41,328,000	37,735,000	
その他事業収入				
収入計 (円)		41,328,000	37,735,000	
人件費		14,181,000	7,649,000	
旅費		121,000	136,000	
消耗品費		2,400,000	4,800,000	
リニューアル費		2,860,000	3,363,000	
燃料費		21,000	25,000	
光熱費		1,704,000	1,704,000	
修繕費		300,000	300,000	
通信運搬費		117,000	117,000	
手数料		19,000	19,000	
広告費		825,000	824,000	
保険料		367,000	367,000	
委託費		868,000	868,000	
使用料及び賃借		114,000	114,000	
備品購入費		375,000	375,000	
負担金補助及び交付金		13,644,000	13,644,000	
消費税		3,412,000	3,430,000	
支出計 (円)		41,328,000	37,735,000	
収 支 (円)		0	0	
その他の管理経費 (円)		0	0	

5 評価（令和2年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの企画展や体験イベントなどを開催し、市民に対し本市の文化に関する知識の普及に寄与している。
②サービス向上の取り組み
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケートを実施し、サービス向上に反映させている。 ・ 利用者に最新の観光情報を提供できるよう、職員が積極的に情報収集を行い、観光マニュアルを作成している。
(3) 効率性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 適正な人員配置により、人件費の削減を図っている。 ・ 空調機の温度管理による節電、及び節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の削減に努めている。
(4) 総合評価
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法

令和2年度 指定管理者施設管理状況評価票

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	さはこの湯公衆浴場			
(2) 根拠条例	いわき市さはこの湯公衆浴場条例			
(3) 設置目的	恵まれた温泉資源を生かし、市民の健康の維持増進及び地域の振興に資する。			
(4) 施設概要	敷地面積 850.55 m ² 、延床面積 878.6 m ² 地下1階/機械室、1階/大浴室（幸福の湯・宝の湯）、身障者用浴室（長寿の湯）、各更衣室、ロビー、フロント、事務室、トイレ、エレベーター1			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	キョウワプロテック株式会社			
(2) 指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
		令和元年度	令和2年度	備考
事業計画	利用者数	170,000		
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	利用者数	139,733	105,406	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
		令和元年度決算 （指定管理者）	令和2年度決算 （指定管理者）	備考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入		37,541,282	30,272,600	
工事売上		0	204,100	
その他事業収入		108,803	1,295,671	
収入計（円）		37,650,085	31,772,371	
人件費		10,092,878	10,105,529	
仕入額		5,452,213	2,948,937	
交際費		11,381	252,000	
消耗品費		511,195	787,428	
定期清掃費		0	341,919	
被服費		8,940	173,140	
新聞図書費		0	26,400	
印刷製本費		0	0	
通信運搬費		137,195	247,940	
光熱水費		8,222,340	7,146,126	
修繕費		92,740	522,338	
手数料		1,408,931	379,500	
保険料		226,460	162,930	
委託料		12,092,792	0	
施設維持費		0	1,398,936	
使用料及び賃借料		92,350	5,075,592	
負担金		10,000	10,000	
広告宣伝費		36,600	495,000	
販売促進費		15,400	0	
雑費		9,280	176,120	
租税公課		807,549	0	
支出計（円）		39,228,244	30,249,835	
収 支（円）		-1,578,159	1,522,536	
その他の管理経費（円）		881,000	11,660,000	

5 評価（令和2年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1)適正性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。
(2)有効性の視点
①施設の設置目的の達成
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・温泉資源を活用して賑わいを創出し、地域の振興及び市民の健康増進に寄与している。
②サービス向上の取り組み
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートやフロントでの声掛け等を通じて利用者ニーズを把握し、適正に対処している。 ・各種イベントを実施するなど、利用客の満足度向上に努めている。
(3)効率性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の適正配置や兼務の推進、光熱水費の節減等、サービス品質を向上させながら経費節減を適切に行っている。 ・利用料金制のもと、サービス品質を向上させながら収支の適正化を図り、黒字化を達成した。 ・自主的に修繕を行い、施設の美観向上に努めた。
(4)総合評価
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・収支の適正化やサービス品質の向上に努めており、適正な管理が行われている。 ・利用者のニーズ、苦情、トラブルに対して迅速に対応している。
(5)課題がある場合の今後の改善方法